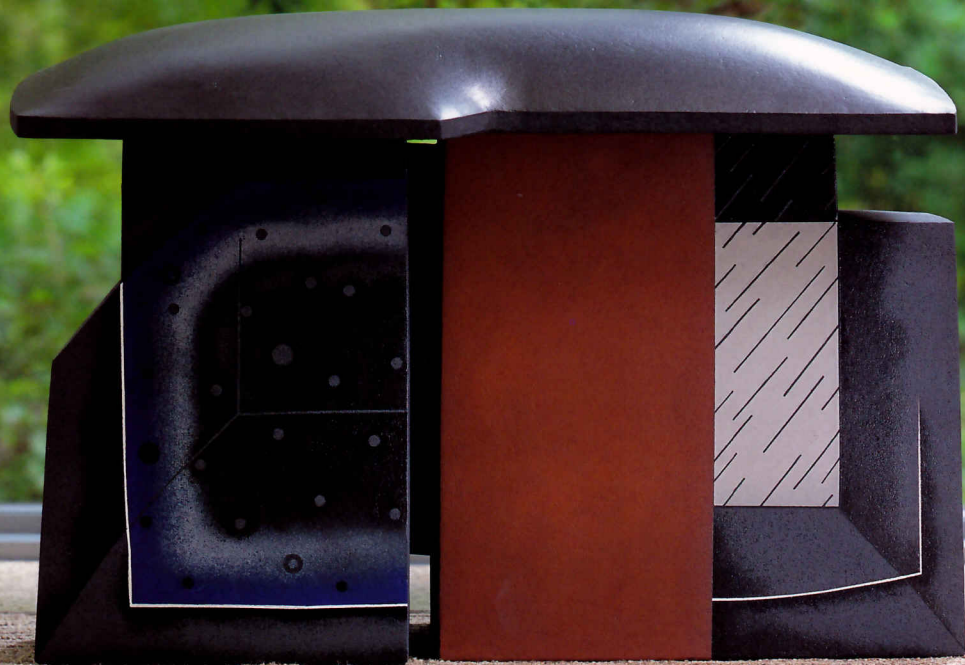


林 HAYASHI 康夫 YASUO 展

— オブジェ陶の幻惑



2006年10月1日(日)▽12月25日(月)

- 開館時間 9時30分～17時30分(入館は17時まで) ●会期中無休
- 入場料 一般1000円(4枚セット券3000円)／大学生800円／高校生500円／中学生以下無料
- 作者による列品解説 2006年11月12日(日)／12月10日(日)(午後2時より)

●●●● paramitamuseum
財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6
Tel.0593-391-1088 Fax.059-391-1077

<http://www.paramitamuseum.com> E-mail=office@paramitamuseum.com

MAPCODE 566359095

寓舎(その日) 2005年 幅650×奥行280×高440mm

林 康夫 展

HAYASHI
YASUO



— オブジェ陶の幻惑

林康夫は1928(昭和3)年、京都の陶芸家林沐雨の次男として生まれました。京都市立美術工芸学校では日本画を学びましたが戦争により中断、戦後は父のもとで陶芸を始めました。ほどなくして前衛芸術家集団「四耕会」に入った林は、当時誰も手がけていなかった、用に縛られない陶のオブジェを発表し、パリでの現代日本陶芸展(1950)に若干22歳の若さで選抜され、ただ一人オブジェ陶を出品した作家として注目されました。その後人体をモチーフにしたフォルムから、より純粋な抽象形体へと制作をすすめた林は、80年代以降、錯視画像を仕掛けた立体にたどり着きました。それは飛行兵として体験した夜間飛行の錯視経験に基づくものでした。作品の外側からその世界を覗き込む鑑賞者は、作者の意図した視点に入るや否や、立体と平面の境が逆転し、錯視の仮想世界にすべりこむ感覚にとらわれてしまうのです。

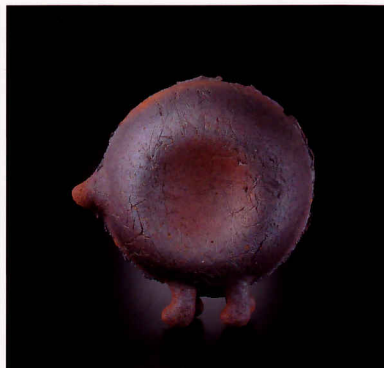
今回は林康夫のパリ展出品作を含む最初期の作品から、本展のために制作された最新作まで77点を展示し、合わせて美術工芸学校時代の貴重な日本画作品を展示します。

略歴

- 1928年 京都に生まれる
- 1940年 京都市立美術工芸学校・絵画科入学(日本画)
- 1943年 飛行予科練習生として海軍航空隊入隊
- 1945年 終戦後、京都市立美術専門学校に編入学
- 1946年 父・林沐雨の許で陶芸を始める
- 1947年 四耕会結成に参加 1956年まで出品
- 1948年 第二回四耕会展にオブジェを発表
- 1950年 現代日本陶芸展(パリ・チェルヌスキー博物館)にオブジェを出品
- 1962年 走泥社参加、1977年まで走泥社展に出品
- 1972年 大阪芸術大学工芸科教授に就任
- 1973年 第30回フェンツァ国際陶芸展グランプリ受賞(イタリア)
- 1973年 '73カルガリー国際陶芸展グランプリ受賞(カナダ)
- 1974年 国際陶芸アカデミー会員に推挙
- 1974年 第4回ヴァロリス国際陶芸ビエンナーレグランプリ・ド・ヌール受賞(フランス)
- 1987年 第1回オピドス・ビエンナーレ招待出品・グランプリ受賞(ポルトガル)
- 1994年 京展委嘱出品 京展賞受賞
- 1998年 林康夫作品集を河出書房新社より刊行
- 1998年 数学とセラミックス展(国際数学会ベルリン会議併催)(ドイツ)
- 京都市文化功労者
- 1999年 京都美術文化賞受賞
- 2001年 オペラ「牡丹亭」の舞台美術(ニース、カンヌ)(フランス)



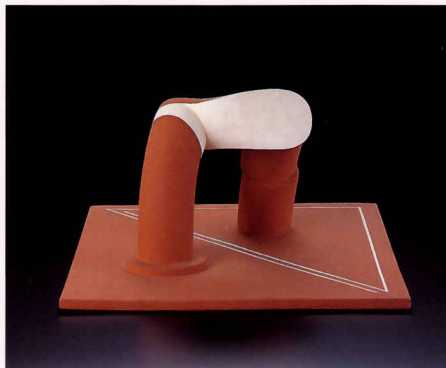
『人体』1950年
幅234×奥行198×高455mm



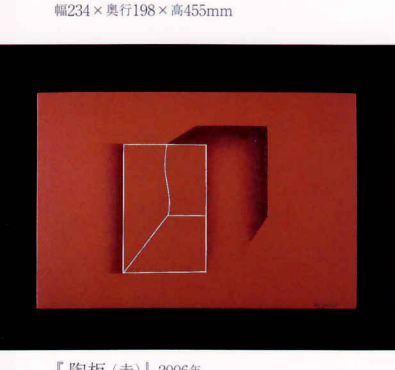
『歩く目』1964年
幅400×奥行225×高404mm



『肖像又はゲート』1974年
幅270×奥行300×高460mm



『邂逅』1978年
幅375×奥行310×高138mm



『陶板(赤)』2006年
縦365×横550mm



『Gray Seat』1996年
幅360×奥行210×高315mm



『Prelude 98-3』1998年
幅300×奥行327×高265mm



『Focus IV-B』1984年
幅380×奥行390×高350mm

paramitamuseum
財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根松ヶ枝町21-6

Tel.0593-391-1088 Fax.059-391-1077

<http://www.paramitamuseum.com>

E-mail=office@paramitamuseum.com

交通機関

【自動車】東名阪「四日市IC」より国道477号線(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km

無料駐車場(普通車100台、大型バス駐車可)

【電車】近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根駅」下車、西へ300m、477号線沿い北側
全館バリアフリー対応、常備車椅子4台

